ボランシカ

つながりからひろがりへ

あびフェス

我孫子市民フェスタ2012

報告書

我孫子市市民活動サポート委員会

<目次>

●はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
●開催概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
●フェスタ企画概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
オープニング企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
まちづくり分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
保健・福祉分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
環境分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
スポーツ分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
社会・教育分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
文化分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
子ども分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
事務局企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
クロージング企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
●来場者アンケート結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
●参加団体アンケート結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
●今後に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
●フェスタ開催までの記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
●キックオフフォーラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
●プレ展示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
●分科会連絡会議・事務局・ボランティア・協賛企業等名簿・・・・・42
●収支報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
●参考資料（チラシ・当日パンフレット）・・・・・・・・・・・・44

＜はじめに＞

市民活動フェアから我孫子市民フェスタへとつなぐ！

我孫子市市民活動サポート委員会　会長　宇野眞理子

今年度の市民活動フェアは、10 年間の反省をもとに、リニューアルスタートを切りました。ここ数年、市民活動団体の参加や来場者数が減ってきていましたので、何とか、よりわかりやすく、親しみやすいフェアにしたいとの思いから、まず、名称を広報やホームページで募集することにしました。分科会連絡会議で話し合った結果、「我孫子市民フェスタ」に決まり、12 月１日・2 日のＮＰＯの日に、アビスタと手賀沼公園を会場に開催されることになりました。

次に、多くの方に足を運んで頂けるような企画の検討を重ねました。そして、予算を生み出すために、千葉県市民活動フェスタ補助金の申請を行いました。千葉県の補助を頂けたことにより、例年より賑わいを持たせた企画作りが出来たと思っています。あいにく、1 日目は午後から横なぐりの雨で、物産展は中止せざるを得ない状況となりました。2 日目は多くの方々に来て頂けました。親子で楽しんで頂けるように、チーバくんをはじめ、柏レイソルのレイくん、ＮＥＣグリーンロケッツのマルスくん、我孫子市布佐のふさだだしおくんとの記念撮影、親子でめぐるスタンプラリー、ゆうたろうの特別ショーの開催などに取り組むことが出来ました。

昨年度のフェアのテーマは、「ボランシカ　つながるまち・つながる人・ひと・ヒト」でしたが、今年度は、つながりをさらに深め、ひろげたいという想いを込めて、「ボランシカ　つながりからひろがりへ」としました。常磐線沿線の松戸市、柏市、流山市、鎌ヶ谷市の市民活動担当課にも呼びかけを行い、市民活動を学び合い、活動のヒントを得る交流が深まれば良いと考え、講演会も開催しました。企画内容については、賛否両論ありましたが、約 300 名の方のアンケートを拝見すると、「我孫子市のボランティア・市民活動の豊かさがわかった」「市民活動団体の取り組みを知ることができ、企画や展示を楽しめた」とのお声を頂きました。このアンケートを次の我孫子市民フェスタに生かしながら、さらに内容を充実させていきたいと思っております。最後になりましたが、ご参加・ご協力頂きました市民活動団体や企業の皆さま、2 日間にわたり、朝早くから暗くなるまで、ボランティアでのご協力をありがとうございました。

＜開催概要＞

１．目　的：市民活動団体やＮＰＯについて、市民の理解や参加を促すと共に、団体間の連携・交流の促進を目的とする。また、市民活動に関する学習の機会をつくり、市民活動団体の活動を充実させるきっかけとする。

※今回は市民だけでなく、広く県民に市民活動を知ってもらう機会とする。

２．テーマ：ボランシカ　つながりからひろがりへ

３．開催日時：平成 24 年 12 月 1 日（土）10:00～16:00（一部 19:00 まで）
平成 24 年 12 月 2 日（日）10:00～16:00

４．会　場：我孫子市生涯学習センター（アビスタ）（以下、「アビスタ」と表記。）
手賀沼公園

５．主　催：我孫子市市民活動サポート委員会

６．実施体制

(1) 分科会
- 企画の検討、実施
- 7 つの分科会（まちづくり、保健・福祉、環境、スポーツ、社会・教育、文化、子ども）

(2) 分科会連絡会議
- 実施企画・予算の調整、決定
- 各分科会の代表・副代表で構成

(3) 事務局
- 分科会のサポート、予算管理等
- 我孫子市市民活動サポート委員会等で構成

７．来場者数：5,400 人

フェスタ企画概要

我孫子市民フェスタでは、参加団体により７つの分野の分科会が構成されました。各分科会では、活動分野に沿った特色ある企画が実施されました。

また、今回のフェスタでは、より広くの県民の方に市民活動を知ってもらうために、千葉県の補助金を利用し、様々な賑わい作りの企画が実施されました。

オープニング企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

まちづくり分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

保健・福祉分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

環境分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２

スポーツ分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

社会・教育分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

文化分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１

子ども分科会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５

事務局企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８

クロージング企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０

＜オープニング企画＞

■ゆうたろう特別ショー

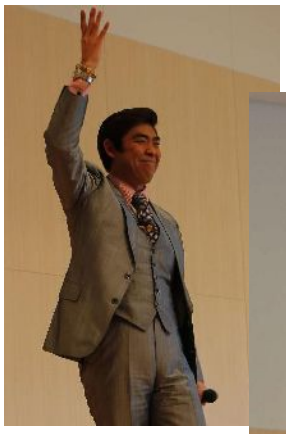
１．日　時：12 月 1 日（土）11:30～12:30
２．会　場：アビスタホール（先着 120 名）
３．司　会：島藤　紘子　　挨　拶：枝村市民生活部長（市長挨拶代読）

我孫子市は、東日本大震災による液状化により、甚大な被害を受け、被災地となりました。さらには、福島第一原発事故による放射能汚染問題も抱え、現在も復興活動をすすめています。

このような状況の中、今回のフェスタでは、より多くの市民を呼び込み、まちづくりの原動力となる市民活動を活発にし、まちに活力と賑わいを産み出すため、有名人による講演等を企画しました。

今回は、石原裕次郎さんのものまねで有名な「ゆうたろう」さんをお呼びし、ものまねショーや復興支援活動についてお話しいただきました。ゆうたろうさんは、近隣市である成田市出身で、東日本大震災以降、募金活動や被災地での活動など、さまざまな形で復興支援に取り組んでいます。

当日は、開場と同時にホールが満員となり、活気溢れるオープニングとなりました。



ゆうたろうさん登場と同時に特別ショー開始

学生時代によく訪れたという我孫子の思い出を語ってくれました。

今回は、ＡＫＢ４８の前田敦子さんのものまねタレント濱田真瑞さんもスペシャルゲストとして登場！

最後は、ゆうたろうさんが取り組んだ災害復興支援活動のお話をいただきました。

＊＊＊＊＊＊まちづくり分科会＊＊＊＊＊＊

参加団体名

- ●NPO住み良いまちづくり研究所
- ●市民会館再建連絡会
- ●NPO法人ACOBA
- ●我孫子市消費者の会
- ●生涯現役ときわ会
- ●あびこ型「地産地消」推進協議会
- ●白樺派のカレー普及会
- ●我孫子の景観を育てる会
- ●あびこ映画倶楽部
- ●あびこみるみる会

まちづくり分科会には10団体が参加。アビスタ1階ストリートの壁面に、団体ごとの展示を並べました。イベントは映画の上映や地元野菜の販売、白樺派のカレーの提供など、多彩な出店を行うとともに、各団体からパネラーを出して共同シンポジウムを行うなど、まちづくりをテーマに集まった分科会らしい展開を行いました。

展示の様子

企画の内容

●NPO住み良いまちづくり研究所

鳥と楽しむまち我孫子基金「インクカートリッジリユース運動」を実施しました。

【結果】

1　市民フェスタ（当日を含め、準備期間）

インクカートリッジの回収個数：282 個

回収協力金：1,410 円（1 個 5 円換算）

販売個数：38 個（新規登録者：8 名）

販売協力金：190 円（1 個 5 円換算）

2　その他（我孫子市教育委員会・市民活動支援課・手賀沼課での協力）

回収個数：493 個

回収協力金：2,465 円

合計：4,065 円（年間登録費 500 円を会計から精算し、フェスタに入金します）

【感想など】

リユース率 30%を目標に回収・販売活動を行いました。年賀状を印刷するこの時期のフェスタは、PR の絶好の機会と考えています。それは、新規登録者 8 名！が物語っています。しかし、一般来場者が当日に 6 名も登録しているのに比べ、フェスタ参加団体の登録者 2 名という結果が、寂しいですね。

個別団体の企画で終わらないように、分科会企画にみんなが参加する方法での充実を目指したいですね。

●市民会館再建連絡会

市では計画中の新市民会館を、市民にとって新たな賑わいとなる、「まちづくり」の観点を踏まえて検討する方針とし、文化施設整備委員会を庁内に立ち上げました。そこで今回の市民フェスタでは、文字どおり「まちづくり分科会」という市民の視点から意見を出し合うシンポジウムを開催しました。

消費者の会や景観を育てる会、白樺派のカレー普及会などのパネラーから、多彩な意見が交換され、意見をまとめた報告書は提言として、市へ提出されました。

●NPO法人ACOBA

コミュニティビジネス支援や起業支援、加えて千葉県福祉ふれあいプラザ指定管理者受託事業などをテーマにパネル展示しました。新たに始めた「いきいきサポータ

ー　まほろば」の活動を来場者に PR し、理解を深めることができました。

●我孫子市消費者の会

「節電しましょう」というパネルを展示しました。内容は、電気の使用量が上昇したグラフと、冬の節電の方法の 2 枚です。

【感想など】

昨年はまちづくり団体の参加を得て、寸劇を行いましたが、今年は別の行事が重なってしまい、実施できませんでした。来年に向けて検討します。

●生涯現役ときわ会

当会は、出会い、ふれあい、そしてふるさと…健康で何か地域に貢献しながら毎日を送ることを実践しています。このテーマに基づいたパネル展示を行いました。

●あびこ型「地産地消」推進協議会

当協議会の活動(エコ農産物の推進・援農ボランティア活動等)の紹介をパネル展示しました。

また、我孫子市内で新たに就農し、日々野菜作りに励んでいる方々の新鮮野菜を販売しました。

●白樺派のカレー普及会

アビスタ1階の喫茶ぷらっとで、白樺派のカレーの提供を開始したこともあり、「白樺派のカレーフェスタ」と銘打って、我孫子市民フェスタの来場者に白樺派のカレーを食べていただこうと、呼びかけを行い、カレーの食券を販売しました。

2日目には、星野市長、青木副市長達にもカレーを食べていただきました。

また、ぷらっと店内に「白樺派のカレー絵巻」を掲示し、白樺派のカレーの理解を深めていただきました。

【感想など】

反省点としては、初日は多くのお客さまを待たせてしまいました。2日目は、スタッフを増強し、スムーズに接客ができていました。

●我孫子の景観を育てる会

以下の内容のパネル展示を実施しました。

1日目　・日立総合経営研修所　庭園公開　　・我孫子いろいろ八景

2日目　・美しい街に住みたい（これが私達の願いです）・我孫子いろいろ八景

【評価】

1 日目は当会主催の日立総合経営研修所庭園公開の日と重なり、会員の大半がこちらにシフトし、残念ながら市民フェスタにはほとんどのメンバーは参加できませんでした。

一方、市民フェスタ来場者を庭園公開へ誘導するパネルを用意しましたが、天候が思わしくなく、十分に動員することができませんでした。

2 日目は、市民会館再建連絡会主催の「新市民会館をまちづくりの視点で考えるシンポジウム」が開催され、当会から高野瀬さんがパネラーとして参加しました。シンポジウムには会員 10 名が参加し、市民会館再建に対するいろいろと貴重な意見があり、非常に考えさせられるものでした。

【感想など】

今回は当会主催のイベントと重なり、参加はしましたが、十分な対応ができず残念でした。

全体的な印象としては、オープニング企画で有名人を招き、集客を狙ったようですが、顰蹙をかった面があると聞いています。再考の余地ありと思います。

また、プログラムには市民活動団体の名前、紹介もなく、市民フェスタの位置づけがはっきりしない曖昧なものという印象を受けました。

●あびこ映画倶楽部

映画上映会及びパネル展示を実施しました。

【感想など】

映画上映は 1 日、我孫子出身の映画監督大京寺亮さんの「見えなくても」を小ホールで上映しましたが、天候不順で出店の中止により、客足が遠のきました。

また、事前の宣伝不足もあったため、宣伝方法の工夫や他チームとタイアップなどを今後考えて行きます。

パネルは例年通り展示しましたが、マンネリ感があります。

●あびこみるみる会

初参加の今回は、A4 の写真 15 枚で、3 事業の活動状況を展示しました。本会の活動実態を見て、知っていただけたと思います。次回のフェスタでは、来場者と直接に話し合う場も設けたいと考えています。

＊＊＊＊＊＊保健・福祉分科会＊＊＊＊＊＊

参加団体名

●聴くボランティア・あびこ
●心のボランティア トゥ ハート
●あびこシニアクラブ
●ふれあいサロン連絡会
●NPO法人我孫子ビークルサービス
●我孫子市肢体不自由児者父母の会
●我孫子健康生きがいづくりアドバイザー協議会
●我孫子市自閉症協会
●我孫子市視覚障害者協会
●我孫子市赤十字奉仕団
●NPO法人ディヘルプ
●我孫子朗読の会
●Abiko 健康家庭菜園の会

分科会の特徴

◎ 高齢者や障害者へ、心と体への精神的なケアを、自分達に出来る小さなことから始め、関連団体と協力しながら、少しずつ大きな輪にしていきたいと願っている。

◎ 思わぬ災害や怪我に遭遇した時に、身近なもので対処出来る応急法の講習会を行い、市民へのPR活動を行なう。

◎ 高齢者や車椅子の方などの外出支援とその情報を提供する。

◎ 健康予防のための活動、仲間づくりのネットワークをつくる。

展示の様子

企画の内容

●車椅子の体験（あびこシニアクラブ）

車椅子は、足の不自由な方の大切な歩行補助器具です。足の不自由な方や、車椅子への市民の理解が深まることにより、障害者一般への理解につながる事を願っています。

参加者は、40 人位。

男女比（同数）、大人対子供（1:3 で子供のほうが多い）

●血管年齢・骨年齢の測定

（ふれあいサロン連絡会　他）

健康に関心のある方々が、毎年継続的に楽しみにしています。

○○才代というデーターに喜んだり、再挑戦したり・・・。

●自彊術の体験（あびこシニアクラブ）

老若男女誰でも出来る健康体操、治療術として、大正 9 年に、日本で生まれました。頭の先端から胴体を経て足の爪先まで動かす体操で、成人病の予防と健康保持に優れています。

20 数人の参加。

●災害時における生活の知恵
（我孫子市赤十字奉仕団）

以下の体験会を実施しました。
災害時に役立つ技術の指導と体験。
災害時に、簡易毛布・シーツなどで
ガウンを代用する方法。
怪我の時の三角巾の使い方など。
赤十字を市民にもっと伝えていきたい
と思います。

●点字体験（我孫子市視覚障害者協会）

町なかやビルの建物の中、駅などで、見かける
点字の仕組みを理解できる体験会を実施しました。
視覚障害者への理解を深めました。

●らっく楽！あびこ（あびこシニアクラブ）

バリアフリー情報を、市作成のホーム
ページにより提供しました。
内容は、道路、駅、公園、郵便局、銀行、
商店などの公共施設の駐車場、通路、
トイレ、水のみ場の有無など多岐にわた
ります。
30 数名の参加者。

【意見・感想など】

フェスタ全体について

○ 開催時期は、温暖で、気候の安定した時期が良いと思います。
○ 他団体の取り組み、活動内容を知ることができました。

分科会について

○ 入り口への案内が小さく、大きく表示した方が良かったです。
○ パネル展示順は、団体の性格ごとに仕分けした方が分かりやすかったと思います。
○ イベントのない時間帯は、パネル展示とチラシの配布で、来場者が少なく、来場者への関心のための工夫が必要であると思います。

＊＊＊＊＊＊環境分科会＊＊＊＊＊＊

参加団体名

- ●我孫子市環境レンジャー
- ●我孫子野鳥を守る会
- ●手賀沼水生生物研究会
- ●レイチェル・カーソンあびこ
- ●岡発戸・都部の谷津を愛する会
- ●我孫子市地球温暖化防止推進協議会（エコライフ・あびこ）
- ●NPO法人手賀沼トラスト
- ●ストップ・フロンの会・abc
- ●我孫子市岡発戸・都部谷津ミュージアムの会
- ●船戸の森の会
- ●エコピュアあびこ

分科会のテーマ　：　地球は誰のもの　創ろう　生きものとの共生

分科会からのメッセージ　：　見て、聞いて、感じて欲しい我孫子の自然環境

各団体では活動内容のパネル展示だけでなく、それぞれの成果物を展示したり、講演会・映画上映またはパソコン操作など五感に訴える工夫をしました。

展示の様子

企画の内容

●レイチェル・カーソンあびこ

パネル展示：環境問題に一石を投じたレイチェル・カーソンの言葉を伝えました。
「レイチェル・カーソンの感性の森」を映画上映し多くの皆さんに鑑賞頂きました。

「知ることは感じることの半分も重要ではない」
彼女の著書 「センス・オブ・ワンダー」より

●我孫子野鳥を守る会

会員のカメラが捉えた手賀沼周辺の身近な野鳥約 40 種を、それぞれの囀(さえず)りをまじえながら紹介しました。26 インチの TV モニターには、鳥の美しい映像とともに大きさ、色、食性などの特徴が一目で判るように説明が付され、来場者はさながら音の出る一冊の大図鑑を楽しんでいるようでした。「身近な野鳥の名前がやっと確認できた！」という声も多く聞かれました。
パネルでは、年間を通じてそれらの鳥が見られる場所と、会の活動内容を展示しました。ぬりえコーナーでは色鉛筆を走らせる子供達で賑わいました。
（展示状況は P.12「展示の様子」右下）

順番待ちするほどのぬりえコーナー

●手賀沼水生生物研究会

パネル展示：地元民間企業と連携した4年間の「絶滅危惧種オオモノサシトンボ」の保護活動を紹介しました。特に、11～12月に試みた池干し作業の手法、工程、成果の現地写真を展示しました。
講演会：「生きものを取り戻す！」と題し、水辺の自然を取り戻す外来魚駆除活動の意味と成果およびオオモノサシトンボがいる我孫子の豊かな環境について講師を招き講演頂きました。

池干しで発見されたイシガイの生体

●NPO法人手賀沼トラスト

手賀沼周辺のすぐれた景観や環境を守り、有機（生態系）農業を進めるNPO法人化1年の手賀沼トラストの活動をパネルで紹介（活動四分野・日本ミツバチ・かかし祭り・冬水田）。竹・木工芸や巣箱も展示。へちま水や蜜蝋クリームを試供。

活動地域における福島原発事故1年後の放射線量（空間・土壌）の測定結果を資料配付しました。

●我孫子市環境レンジャー

パネル展示：我孫子の自然環境を伝え（ネイチャーインチーム）、考え（企画広報チーム）、守り育ててゆく（環境学習チーム）の一年間の活動報告です。

通信紙“たまっけ”、シジュウカラの営巣巣箱、廃材利用の紙粘土工作やネイチャークラフトでの作品も展示しました。（展示状況はP.12「展示の様子」左上）

●船戸の森の会

パネル展示：船戸の森を子供にとって楽しい森にするため、草刈、竹の間引きなどの整備活動と四季それぞれにおこなわれたカブトムシを探そう、巣箱架け、サツマイモを掘ろうなどのいろいろなイベントの様子を紹介しました。

パネル前には、間伐材の竹工作や女性会員の生け花が彩（いろどり）を添えてくれました。

●岡発戸・都部の谷津を愛する会

パネル展示：谷津の自然の様子と、谷津が昆虫の宝庫となっていることを紹介しました。谷津の野生生物は哺乳類から昆虫、植物など多様性が失われつつあるのは何故かを観察研究のデータや沢山の写真で訴えました。

また、魚介・両生類に至るまで現況調査結果を種類別にまとめた小冊子をそれぞれ展示しました。（展示状況はP.12「展示の様子」右上）

●我孫子市岡発戸・都部谷津ミュージアムの会

パネル展示：会の活動、谷津の四季と無農薬米作りの3構成で、手賀沼沿いで最も谷津の地形と自然環境が残されている岡発戸・都部地区の谷津の四季や動植物などの魅力的な自然環境と谷津を保全するために維持管理作業を実施しているボランティア活動写真を主に紹介しました。

フェスタの開催が12月（冬期）でしたので、生息植物の実物展示は自粛しました。

●エコライフ・あびこ

パネル展示：「緑のカーテンで節電しよう」と今季行ったゴーヤの緑のカーテン事例を100例以上写真で紹介、コンテスト結果を展示しました。

参加型企画として、パソコンを使った「我が家のエコ診断」には、市長はじめ多数の受診を頂きました。また温暖化防止を専用のゲームソフトで楽しみながら学んで戴きました。子どもさんが圧倒的に大人より好成績でした。

芝生広場での、走行時CO_2を出さない電気自動車の試乗体験は天候等の事由で１日に短縮しました。

●ストップ・フロンの会・abc

パネル展示：フロンは、オゾン層を破壊し、地球温暖化を進める有害物質であること、ノンフロンかフロン回収が地球温暖化阻止に大切なことを図やグラフで提言しました。

（展示状況は P.12「展示の様子」左下）

●エコピュアあびこ

パネル展示：家庭から出る生ごみも燃やすと地球温暖化のもとになるCO_2やダイオキシンが発生します。家庭生ごみをリサイクルして堆肥にし、花壇や家庭菜園に利用するなどなど、ごみ減量に役立つノウハウを紹介しました。

不要になった傘布をエコバックに再生する手引き書は、追加コピーするほど好評でした。

＊＊＊＊＊＊スポーツ分科会＊＊＊＊＊＊

参 加 団 体 名

●我孫子市総合型地域スポーツクラブあびこ三小健康クラブ

≪テーマ≫

【体を動かして笑顔になる
『総合型地域スポーツクラブ』って何！！】

展示の様子

我孫子市総合型地域スポーツクラブの紹介

あびこ三小健康クラブの紹介

他３クラブの活動紹介

企画の内容

①パネル展示

【総合型地域スポーツクラブ】あびこ三小健康クラブは、《身体が笑う・心が笑う・仲間と笑う》をモットーに掲げ、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくり活動をしています。
定期活動では、健康体操、スピードボール、ショートテニス、ペタンク、グラウンドゴルフの５種目を我孫子中学校区内の４会場を利用して行っています。
他にも、交流活動、地域活動等、クラブ員皆さんで笑顔いっぱいの取り組みをしています。いつでも会員募集中です。

我孫子市には、各中学校区に１つ【総合型地域スポーツクラブ】があり、それぞれの特徴を活かして活動を行っています。年に２回程度、６クラブが集まってグラウンドゴルフや室内レクリエーション種目の交流会を行い、お互いの親睦を図っています。交流会は、我孫子市総合型地域スポーツクラブ交流連絡会で相互の連携をとって行っています。楽しいですよ。

【我孫子市総合型地域スポーツクラブ】
根戸エンジョイクラブ
四小元気会
あびこ三小健康クラブ
湖北はつらつクラブ
湖北悠遊クラブ
布佐健康クラブ

②ニュースポーツ体験コーナー・・・・突然の雨の為中止となりました。

【１２月１日（土）１３：００～１４：３０手賀沼公園にて】
下記のような誰にでもすぐできる、でも奥が深いスポーツです。
今回は残念でしたが、次回を楽しみにしてください。

グラウンドゴルフ

スピードボール

ペタンク

＊＊＊＊＊＊社会・教育分科会＊＊＊＊＊＊

参加団体名
- ●あびこ平和ネット
- ●パソコン楽しみ隊
- ●我孫子市九条の会
- ●新日本婦人の会我孫子支部
- ●あびこ女性会議
- ●子どもを平和の中で育てようあびこ市民の会（子どもと平和）
- ●千葉県子どものための舞台芸術関係者による核兵器廃絶を実現する会・あびこ（千葉県子ども核廃・あびこ）

分科会共同企画

社会・教育分科会は、分科会の共同企画として、「千葉県子ども核廃・あびこ」協力のもと、「セヴァンの地球のなおし方」の上映に取り組みました。

今年は、ひろがりをテーマとした企画が望まれるところでもあり、東葛地域が福島原発の被害地域になったことから、この企画に取り組みました。

2回の上映会では計50人規模の参加でしたが、子ども分科会とのコラボ企画として、映画を見た後に「しゃべり場」を実施し、意見交流も実施しました。「セヴァンの強い思いに勇気を得た」との若い方の声も聞けました。

ただ、フェスタ参加団体の参加は少なく、残念であると共にフェスタでの企画には無理があったようにも感じました。

展示の様子

企画の内容

●映画「セヴァンの地球のなおし方」（千葉県子ども核廃・あびこ）

前ページ参照

●ジェンダー歌留多ゲーム（あびこ女性会議）

当会作成の＜ジェンダー歌留多ゲーム＞で、取った歌留多を音読してもらい日常生活の中の不条理や差別意識に気付いてもらいたいと企画しました。
ゲームを楽しみながら、男女共同参画社会づくりに何が大切か意識できる歌留多取りで、幼児や小学生同伴のご夫婦数組の参加もあって、歓声がわくこともあり、大いに盛り上がりました。手作りの景品も好評でした。「共にやろう　家事に育児に　市民活動」など、30句。

●「あらためて原爆について考える」（子どもと平和）

広島・長崎で二重被爆した山口彊さんの遺言をもとにした DVD の映画を通して、あらためて原爆について考えようと企画しました。
しかし関係者以外の方は10人程度の参加で（それも短時間で席を立つ方が多く）、来期以降の企画にむけての反省点だと感じました。

●学習会「領土問題を考える」（あびこ平和ネット）

今、日本は竹島や北方領土、特に尖閣で騒がしい状況です。そこで、問題の本質はどこにあるのか、「固有領土」と日本の戦争の歴史を学習しました。
学び、考え、冷静に議論した学習会は好評でした。しかし参加者が 10 数人で、もう少し参加が欲しかったです。パネル展示は「15年戦争」の写真。

●ちぎり絵講習会 （新日本婦人の会）

今回は、多くの方に新婦人を知ってもらえるよう、新聞紙を使ったちぎり絵体験会を開きました。42 名の参加があり、親子で楽しんでもらえました。
またパネルや手作り作品の展示も行い、多くの方に私たちの日頃の活動を知らせることが出来ました。

●紙芝居上演「かわいそうなぞう」（我孫子市九条の会）

親子の方に平和を考えるひとときをもって欲しいと企画しました。
紙芝居の上映は3回目ですが、今回は子どもの参加者が少なく残念でした。
パネル展示では、参加団体が少なかったのでもう少し量を増やす方が良かった。会場を入りやすい雰囲気にし、来場者に参加してもらう工夫もしていきたいです。会のアピールは出来たと思います。

●パソ隊の活動内容をPR（パソコン楽しみ隊）

以下の内容を実施しました。
1. インターネットでグーグルアースを実演
2. フォトレタッチソフト GIMP 講習会実施
3. パネルによる活動PR
場所が悪いことと、隣の第4学習室の団体が通路を遮るように立っていて人の流れが気になりました。
来場者20人くらいでした。
予想以上に来場者が少なく、あまり意味を感じられませんでした。

【意見・感想など】

○他イベントの時間帯が重複し、他企画に参加できませんでした。
○ポスター・チラシの案内が遅く、量も少なかったので、アピール不足でした。
○県の補助金が有名人や物産展にだけに費やされるのはどうか、もう少し参加団体の企画に反映されるのが望ましいと思います。
○オープニング企画の謝礼金が高すぎると感じました。
○県の物産展は期待外れでした。
○当分科会の参加団体が、減ったのが残念でした。
○スタプラリーの企画が取り組まれたので、なんとか子どもさん連れの参加者を確保できたのではないかと思います。来期もぜひお願いしたいと思います。

＊＊＊＊＊＊文化分科会＊＊＊＊＊＊

参加団体名

- ●あびこガイドクラブ
- ●旧村川別荘市民ガイド
- ●我孫子の文化を守る会
- ●我孫子市史研究センター
- ●NPO法人ふれあい塾あびこ
- ●我孫子朗読劇の会
- ●ふるさと我孫子ガイドの会
- ●平成会
- ●我孫子カルチャー＆トーク
- ●ネットワーク“翔 21”
- ●あびこ楽校協議会

分科会のテーマ:新しい文化の創造と郷土の歴史・文化を次世代に継承します

明治・大正・昭和には別荘文化が栄え、美しき手賀沼のほとりに白樺派の文人が集い、大正デモクラシーを推進しました。文化分科会では、共同企画『ミニセミナー』の実施・朗読劇「金子みすゞの生涯」・映画「兼子」(柳兼子)の上映・展示企画「バーナード・リーチ」・村川別荘の写真展・紙芝居(三匹のカッパ)・明治初期の我孫子小学校に見る師弟愛・新四国霊場八十八ヶ所を訪れる・平成会の「みのきち」の竹細工・ふれあい塾あびこの講座案内など多岐にわたる企画をおこない、各団体の活動に共感・賛同をしてくださる人が多く、心強く感じました。

展示の様子

企画の内容

文化分科会共同企画　ミニセミナー（アビスタ 2 階フリースペース）

	テーマ	主催
12:00～12:30	紙芝居 「三匹のカッパ」	あびこガイドクラブ
13：00～13：30	村川堅固・堅太郎物語	旧村川別荘市民ガイド
14：00～14：30	新四国霊場八十八ケ所を 訪れる	我孫子市史研究センター
15：00～15：30	明治初期の我孫子小学校に 見る師弟愛	我孫子の文化を守る会

12 月 1 日（土）・2 日（日）両日とも、セミナーを実施してよかったです。今回 4 団体が参加しました。今後は各団体との交流を深め、セミナーを拡大・発展をさせたいと思います。

●あびこガイドクラブ

1 パネル展示 「我孫子駅南口から東我孫子・市民の森までの名所旧跡」

2 ミニセミナー　紙芝居「三匹のカッパ」の上演

①拡大写真・地図上に名刺大の写真をたて所在を明らかにしました。

②また、パネル展示に会員 2 名が常駐し、解説・説明しました。拡大写真・地図上に名刺大の写真をたてたことから、見易い・分かり易いとの評価をいただきました。

③田中由紀弁士の巧みな口上で、子供たちにも好評を博しました。立ち見も出ました。

●旧村川別荘市民ガイド

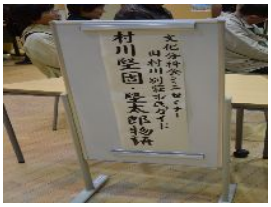
「我孫子市民フェスタ実行委員会」を立ち上げ、5 人の委員が企画・立案に取り組みました。

1 写真展 「四季の旧村川別荘」　「旧村川別荘の植物」

2 ミニセミナー 「村川堅固・堅太郎物語」の講演

3 ガイド付きミニツアー（あびこガイドクラブとのコラボレーション企画）

4 旧村川別荘でのハーブティーサービス



＜企画の参加者数及び感想＞

	12 月 1 日（土）	12 月 2 日（日）
写真展	鑑賞者多数	鑑賞者多数
セミナー	15 名	15 名
ツアー	17 名	10 名
ハーブティー	23 名	15 名

①ミニツアー（アビスタから旧村川別荘まで史跡散策）に友好団体「松戸シティーガイド」の会員 8 名の参加をいただきました。次回から事前予約制も一考。
②我孫子市民フェスタの全体について、PR の方法に改善の余地を感じました。ポスター・チラシの印刷を、早い時期（少なくとも一カ月前）にできるとよいと思います。友好団体に対する呼び掛けにも、事前にポスター・チラシの必要性を感じました。
③使用済インクカートリッジ 152 個供出しましたが、全体の取り組みに工夫が必要です。

●我孫子の文化を守る会

パネル展示「明治初期の我孫子小学校に見る師弟愛」・ミニセミナー
（我孫子小学校初代教員・杉山英先生と教え子・血脇守之助の心温まる師弟愛）
①パネル・ビラにより、一般参加者に当会の活動を PR する機会を持つことができて有意義でした。伊藤会員の熱弁によるミニセミナーで、師弟愛の秘話を披露しました。
②他団体との繋がりができ、今後の活動に有効でした。
③当会の展示に訪れた人は、初日が約 50 人、二日目が約 60 人でした。
④杉山先生の顕彰運動活動に共感・賛同してくださる人が多く、心強く感じました。

●我孫子市史研究センター

展示「四国相馬霊場八十八ヶ所を訪れる」・ミニセミナー・近江礼子会員（12 月 1 日）
展示「新四国相馬霊場八十八ヶ所を訪れる」・ミニセミナー・中澤雅夫会員（12 月2日）
『新四国相馬霊場八十八か所を訪れる』近刊予告のちらし 50 枚配布。
①パネル（写真・地図・解説）巡拝小道具・参拝朱印帳・道標など展示しました。
②解説当番・会員の積極的な参加を呼びかけ、団体の PR をしました。好評を博しました。

●NPO法人ふれあい塾あびこ

パネル展示　3 月 2 日（天満敦子無伴奏ヴァイオリンコンサート）
①1 月講座のチラシ・申込ボックスを設置したが、申込がありませんでした。
②1 階の客を 2 階にどう誘導するか課題がありました。フリースペースの使い方なども。

●我孫子朗読劇の会

朗読「金子みすゞの生涯」
①直前のショーの終了が遅れ開演を 10 分遅らせたが、
アナウンスができませんでした。
②会場スタッフを手配しなかったため、開場開演の指示誘導がうまくできませんでした。
③宣伝不足で観客動員（約 30 名）が、いまひとつでした。集客方法の対策が課題。

●ふるさと我孫子ガイドの会

パネル展示　バーナード・リーチの足跡

①昭和 50 年 5 月イギリスのエリザベス女王が来日。この時、昭和天皇に贈られた献上品が、バーナード・リーチのエッチング作品「手賀沼　我孫子」でした。

②リーチが大正 6 年から大正 8 年まで我孫子窯で作陶していた時に描かれた作品です。

③リーチは我孫子・手賀沼で過ごした日々が、人生の中で最も幸福だったと述懐しています。こよなく手賀沼を愛したリーチについてパネル展示し、解説しました。

●平成会

作品展示　誰でもできる竹細工教室（工作分科会）

①“お喋りは健康のもと“をキーワードに誕生した団体です。

②経験と未来を楽しく語る「定期講演会」の広報活動を行いました。

③工作分科会がデザイン工作・十二支の作品を展示しました。大好評でした。

④巳年の竹細工（昔懐かしい）の予約受付（年内にお届け）長蛇の列ができました。

●我孫子カルチャー&トーク

映画「兼子」（柳兼子）の上映

①「白磁の人」の上映を企画しましたが、予算の都合上断念しました。

②白樺派の柳宗悦・兼子夫妻が最初に我孫子に移り住んだのも、御縁がありました。

③柳兼子さんの我孫子での活動の本質を宣伝し、周知していこうと思いました。

●ネットワーク“翔21”

パネル展示　活動紹介・東日本大震災チャリティーコンサートのポスター

①団体の説明員の常駐ができず、パネル展示のみとなりました。

●あびこ楽校協議会

パネル展示　「学習情報や学習の場の提供」などを通して、学びと交流が人づくりやまちづくり活動につながるよう「生涯学習推進事業」を開催しています。

2 月 16 日に開催「あびこで学ぼう　あなたが裁判員　「～法律ってなに？～裁判ってなに？～」の周知を行いました。

自分が裁判員候補として指名されたときの不安を抱かないよう、裁判所・弁護士会などの関係機関の協力を得て、裁判員制度や法曹界についての学習機会として、模擬裁判やパネルディスカッションを実施します。

＊＊＊＊＊＊子ども分科会＊＊＊＊＊＊

参加団体名

- ●くぅの会
- ●CAPなのはな
- ●ひとり親サポートすずらんの会
- ●フリーダム 21
- ●ボーイスカウト我孫子第１団
- ●ボーイスカウト我孫子第２団

☆つながりからひろがりへ♪

展示の様子

くぅの会

くぅの会

くぅの会は不登校の親子を支える団体です。

ＣＡＰなのはな

ワークショップで「子どもへの暴力防止」プラグラムを紹介。

CAP　なのはな

フリーダム21

フリーダム 21

不登校の子どもの居場所作りをしています。復学・進学に備えて学習面のサポートをします。

すずらんの会

シングルママやパパが、楽しく明るく活動しています。

すずらんの会

ボーイスカウト我孫子第1団

ボーイスカウト我孫子第１団

団体紹介

ボーイスカウト我孫子第２団

団体紹介

隊員募集

ボーイスカウト我孫子第2団

企画の内容

ＣＡＰなのはな

CAP公開ワークショップの様子

CAPとは、子どもへの暴力防止という意味です。
子どもたちには、自分の安全と権利を守るために何が出来るかをワークショップという形で伝えました。
大人の方には、CAPの考え方や子どもがいじめや暴力にあった時にどのように支援していくのかを伝えました。　　参加者　子ども16人　　大人　18人

コラボ企画（社会・教育＆環境）

スタンプラリーの様子

レイチェル･カーソンの感性の森

セヴァンの地球のなおし方

2012年子ども分科会は2つの分科会とコラボを企画しました。社会･教育分科会とは「セヴァンの地球のなおし方」の上映の後に「しゃべり場」を企画し、話をしました。環境分科会とは「レイチェル･カーソンの感性の森」上映。子ども達にはスタンプラリーも楽しんでもらいました。

すずらんの会

すずらんの会は、今回バザー出店しましたが、来られる方が「もっとバザー出店していると思った」と残念そうにされている方が多かったです。

バザー出店の様子

フリーダム２１

今年もふりーだむ亭を出店。美味しい赤飯おこわを販売。

お休み処　ふりーだむ亭の販売の様子

くぅの会

アロマセラピーを通して親子の会話を広げたり、知識を持つことで家庭にアロマセラピーを応用し、生活を豊かにしたり家族の健康を考え、癒しの時間を感じてもらう事が出来ました。

バスボム＆アロマ販売の様子

ボーイスカウト我孫子第１団

ボーイスカウトで作る晩御飯を体験してもらいました。

•シンボル作成（信号塔）
•竹飯（たちかまど）
•ダッチオーブン料理　他

竹飯（たちかまど）の様子

ボーイスカウト我孫子第２団

活動報告
ロープワーク指導

【意見・感想など】

★参加者の感想で、「家で子どもと共に話し合う機会になった」「是非、学校で取り入れてほしい」との意見を頂きました。
★子どもが楽しめるスペースが少ないと思いました。
★若い方にも、足を運んでもらえるようにできるといいのですが…活動団体に若い団体がすくないので難しいですかね。
★12 月のイベントは寒かったです。お天気が悪いと、外でのイベントはどうにもなりません。開催時期をもう少し検討していただきたいと思います。
★一般の方からも、バザー出店を募集した方がにぎやかになると思います。
★12 月の開催は時期的に不向きであること、そして明かな宣伝不足を感じました。イベント自体を市民が知らない状態でした。
幼稚園や学校を通してチラシを配布したり、ポスターをもっと貼るなどして広報に力を入れないと、参加団体も減ってしまうと思いますし、若い人にもっと来てもらわないと我孫子市全体の発展が危ぶまれます。
★急な天候の変化で屋外での活動ができなくなった場合、大幅な赤字となります。屋内に避難してからも（調理が必要なものは別として）販売等が続けられるようにしてほしいと思います。

＊＊＊＊＊＊事務局企画＊＊＊＊＊＊

事　務　局
我孫子市市民活動サポート委員会
（あびこ市民活動ネットワーク、我孫子市社会福祉協議会、我孫子市）

企画の内容

●千葉県物産展＆県内ご当地グルメ

我孫子ふるさと産品をはじめとする県内の美味しいもの・いいものがドーンと大集合！
「我孫子市民フェスタ 2012」を盛り上げるべくたくさんのお客様で賑わいました！
また、物産展ブースでは、特別ゲストとしてオープニング企画に出演された「ゆうたろう」さんプロデュースのカレー屋も登場しました。

●人気キャラクターと一緒に写真を撮ろう！

千葉県のマスコットキャラクターのチーバくんのほか、
柏レイソルのレイくん、NEC グリーンロケッツのマルスくん、
我孫子市布佐のふさだだしおくんも登場！
特設ピクチャースポットにて、子ども達と写真撮影を行いました！

●千葉県ブース

千葉県ブースでは、県の県民交流・文化課の職員が「あなたに合った市民活動のスタイルを見つけよう！」をテーマにチャートゲームを実施し、来場者の方々も楽しんでいました。

●地域活動支援センター等の出店

以下の団体の出店も我孫子市民フェスタに賑わいを与えてくれました！

・地域活動支援センターにじ
・地域活動支援センター
　すまいる
・社会福祉法人つくばね会
　けやき社会センター

●アフリカンダンス、アフリカ食堂

唯一の市外活動団体の参加！

「柏アフリカン」は、西アフリカのギニアの太鼓と伝統舞踊、食を通じて、地域の方々と交流すると共にアフリカの文化を伝える活動をしています。

エネルギッシュなアフリカンダンスに多くの方が足を止め、見入っていました。

＜クロージング企画＞

■ＮＰＯらしさとはなにか　～今の時代　あらためてＮＰＯらしさを追求する～

１．日　時：12 月 2 日（日）14:30～16:00
２．会　場：アビスタホール
３．登　壇：安藤　雄太（元東京ボランティア・市民活動センター副所長）
　　伊勢　良一（まちネット流山理事長）
４．司　会：小笠原　友香（鎌ヶ谷市市民活動推進課）
５．企　画：常磐線沿線ＮＰＯ担当者会議
６．プログラム
　14:30～　講演『ＮＰＯらしさとは何かを考える』
　15:00～　事例紹介『まちネット流山の活動』
　15:30～　トークセッション『ミッションと事業からＮＰＯらしさを追及する』

我孫子市をはじめ、鎌ヶ谷市・流山市・松戸市・柏市のＮＰＯを支援する担当部署の連絡会議として、「常磐線沿線ＮＰＯ担当者会議」を定期的に行っています。我孫子市民フェスタクロージング企画として、当会議企画によるトークセッションを行わせていただきました。テーマは、「今の時代　あらためてＮＰＯらしさを追求する」。継続的な資金計画を含めた組織のビジョンを「ＮＰＯらしく」持ち続けるためには、どうしたら良いのでしょうか。元東京ボランティア・市民活動センター副所長の安藤雄太さんとまちネット流山理事長・伊勢良一さんにご登壇いただき、お話をいただきました。

安藤さんは、ＮＰＯは何よりもミッションを重視すべきであるとおっしゃいます。行政からの委託事業も、そのミッションと何らかの関連があるものを受託すべきであるとのことでした。

安藤　雄太さん

伊勢　良一さん

伊勢さんは、ＮＰＯも市場経済の一員であるということを強調。安定的な活動のためには行政の事業を受託することも必要であると述べられました

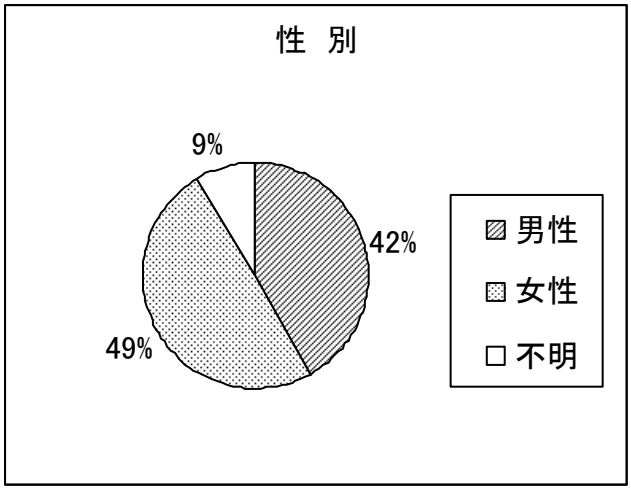
様々な考え方がありますが、いずれにせよ、ＮＰＯの存在意義とは行政にも企業にも満たせないニーズに応えること、という点でお２人のお考えは一致しています。

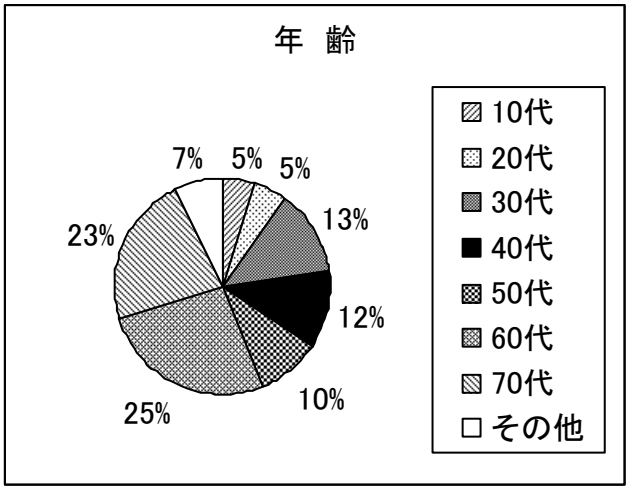
ニッチ（隙間）なサービスを提供することで必要な対価を得る。または新しい行政サービスを作り出し、それを受託する。それによって経済の活性化にも一役買い、また安定的な活動と社会課題の解決というＮＰＯの使命を果たせるのではないでしょうか。そのためには、行政も画一的な形ではない協働のあり方を考えるべき、という安藤さんのお言葉が印象的でした。

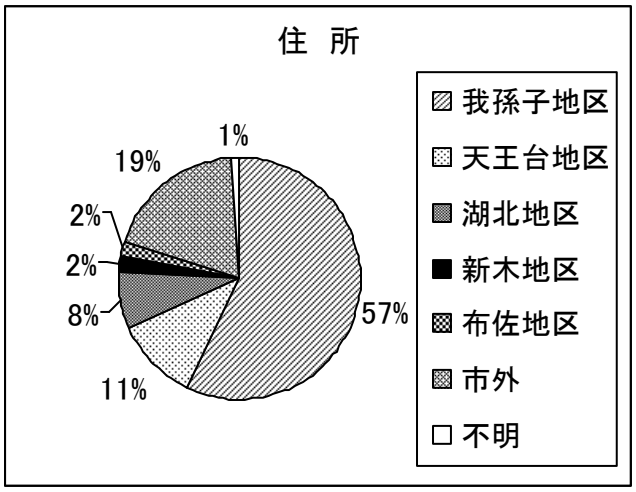
有馬　貴子（柏市協働推進課）

＜来場者アンケート結果＞

◆回　収：299 名（配布数 1,787・回収率 17%）







※市外
柏市、松戸市、印西市、取手市等
(来場数の多い順)

◆良かった企画名（多い順に 15 企画を掲載）

分科会名	企画名	名
事務局	千葉県物産展（ら～めんフェスを含む）	35
環境	環境分科会企画全般	18
保健・福祉	車椅子体験	11
事務局	チーバくんと写真を撮ろう！	10
子ども	スタンプラリー	9
保健・福祉	共助・災害が起きたとき	9
まちづくり	フラダンスを楽しもう	7
社会・教育	新聞紙で手軽に出来る“ちぎり絵”体験会	7
事務局	オープニング	7
文化	紙芝居「三匹のカッパ」	6
文化	旧村川別荘市民ガイド　パネル展示	6
文化	新四国相馬霊場８８ヶ所を訪ねる	6
環境	手賀沼トラスト　パネル展示	6
スポーツ	スポーツ分科会　パネル展示	5
まちづくり	インクカートリッジリユース運動	5

◆市民フェスタで良かったことを教えてください（複数回答可）。

１．団体の取組みを知ることができた。（122 名）

２．我孫子市のボランティア・市民活動の豊かさが分かった。（152 名）

３．企画や展示を楽しむことができた。（142 名）

４．活動したい団体が見つかった。（11 名）

５．すでにボランティア・市民活動に参加しているが、さらに理解が深まった。（64 名）

６．参加団体と新しいつながりができた。（20 名）

７．その他（11 名）

◆市民フェスタで興味を持った分野はありますか。

①まちづくり（114 名）②保健・福祉（77 名）③環境（90 名）④スポーツ（25 名）⑤社会・教育（35 名）⑥文化（38 名）⑦子ども（37 名）⑧その他（5 名）⑨なかった（7 名）

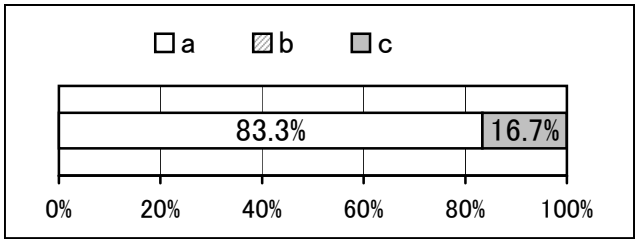
◆感想・ご意見などございましたらご記入ください（一部抜粋）。

	感想・意見	名
企画について	前回より店等も多くあり楽しく感じた。	3
	赤十字地域奉仕団の体験は勉強になった。	3
	1 年に 1 度の企画大変興味深く拝見した。参考になった。	2
	福祉関係のボランティアの方が活動されているのが目立って良かった。	1
	それぞれのグループが１年間の業績を展示して素晴らしいと思った。	1
	「セヴァンの地球のなおし方」について、環境分科会とも意見交換をしたかった。	1
	我孫子の名所・旧跡の展示が素敵だった。特に写真が立体的になっているのも良かった。また、紙芝居に情感がこもっていて良かった。	1
開催時期、会場、ＰＲについて	寒い季節を避けてほしい。	9
	今後も続けてほしい。	6
	もっとＰＲしてほしい。集客にもう少し工夫があると良い。	4
	会場が狭くて混雑しているスペースがあり調整が必要。総合受付での説明が不十分。企画が多く、どこでなにをやっているかがわかりづらい。	2
感想	全体的に楽しかった。	13
	市民活動団体の取組みを知ることができた。	6
	我孫子の町を知って、愛着心がより増した。	3
	若い方のご来場と興味がもっと多くなれば良いと思う。	3
	ますますの発展を楽しみにしている。	3
	子どもといっしょに楽しむことができた。	3
	みんな生き生きと活動しているのに関心した。参加したいと思った。	3
	活動内容について意外と知らない人が多い。もっと知ってもらうイベントをやってほしい。	1
	参加団体以外の一般人の参加がもっと多くなると良いと思う。	1
	ＮＰＯ法人の多さにびっくりした。横割りの活動に期待する。	1

Ⅰ．今回の市民フェスタについて

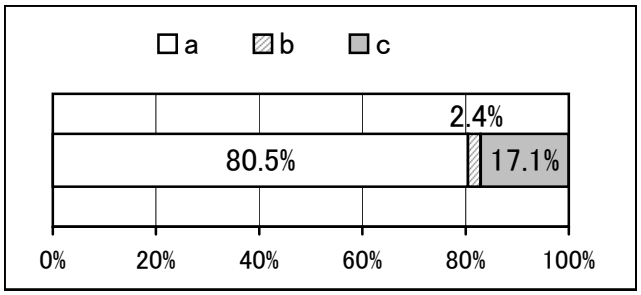
1．今回のフェスタに参加して良かったですか。

a．よかった	35 名	83.3%
b．よくなかった	0 名	0.0%
c．どちらともいえない	7 名	16.7%
	42 名	100.0%



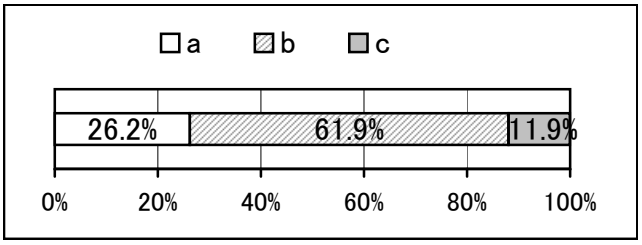
2．「ボランシカ　つながりからひろがりへ」は、全体テーマとしていかがでしたか。

a．よかった	33 名	80.5%
b．よくなかった	1 名	2.4%
c．どちらともいえない	7 名	17.1%
	41 名	100.0%



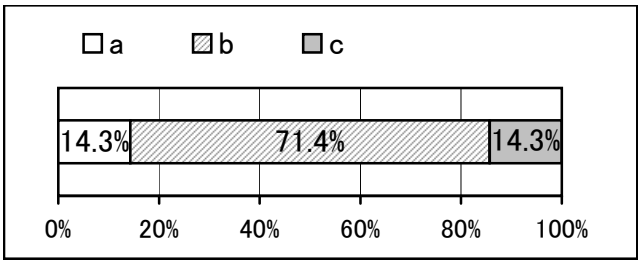
3．分科会や説明会等で、フェスタの情報（連絡事項や開催概要など）を把握できましたか。

a．よくできた	11 名	26.2%
b．できた	26 名	61.9%
c．できなかった	5 名	11.9%
	42 名	100.0%



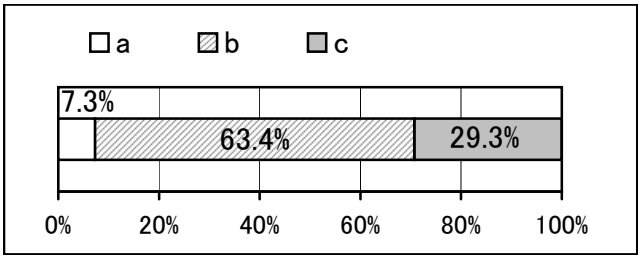
4．異なる分科会の団体の活動内容を「知る」ことはできましたか。

a．よくできた	6 名	14.3%
b．できた	30 名	71.4%
c．できなかった	6 名	14.3%
	42 名	100.0%



5．一般参加の方や他団体の方にご自身の団体や活動を「知らせる」ことはできましたか。

a．よくできた	3 名	7.3%
b．できた	26 名	63.4%
c．できなかった	12 名	29.3%
	41 名	100.0%



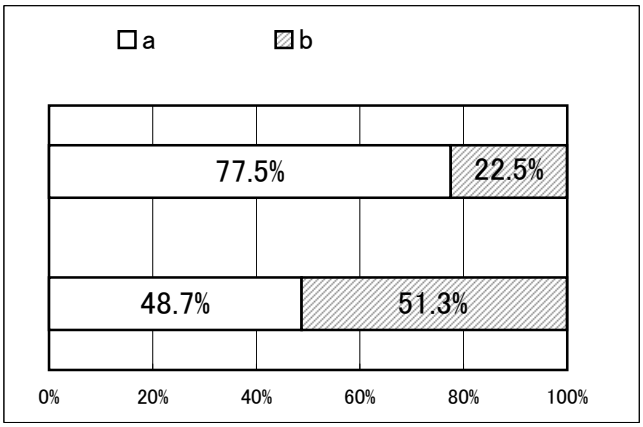
6．他団体と「つながる」機会や、活動を「ひろげる」機会はありましたか。

「分科会内で」

a．あった	31 名	77.5%
b．なかった	9 名	22.5%
	40 名	100.0%

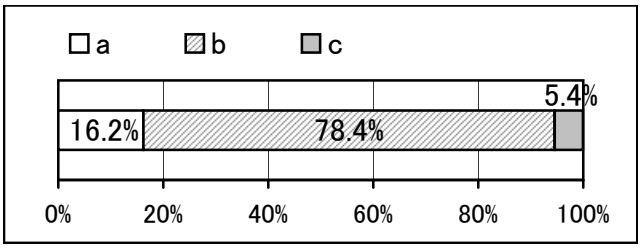
「分科会を超えて」

a．あった	19 名	48.7%
b．なかった	20 名	51.3%
	39 名	100.0%



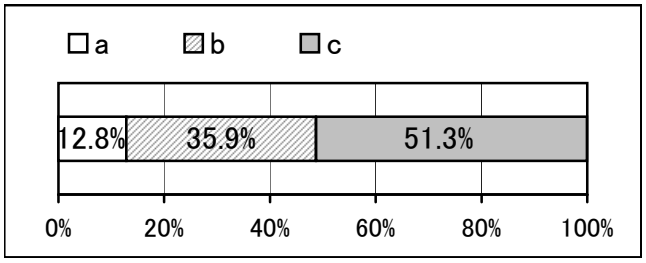
7. ご自身の団体へ興味を持った方はいましたか。

a. たくさんいた	6 名	16.2%
b. 少しいた	29 名	78.4%
c. いなかった	2 名	5.4%
	37 名	100.0%



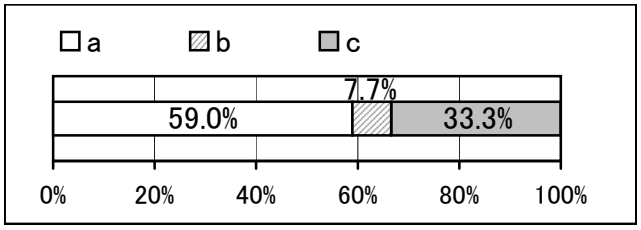
8. 今後、一緒に活動できそうな団体は見つかりましたか。

a. 見つかった	5 名	12.8%
b. 働きかけたい団体があった	14 名	35.9%
c. 見つからなかった	20 名	51.3%
	39 名	100.0%



9. 千葉県物産展やオープニング企画などの賑わいの企画はいかがでしたか。

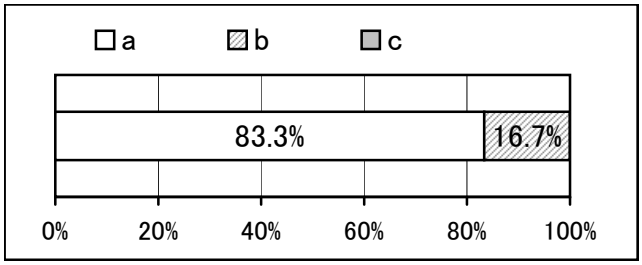
a. 集客に効果があった	23 名	59.0%
b. 必要ない	3 名	7.7%
c. どちらともいえない	13 名	33.3%
	39 名	100.0%



Ⅱ. 今後のフェスタのためにご意見をお聞かせください。

1. 今後もフェスタを続けた方が良いと思いますか。

a. 良い	35 名	83.3%
b. どちらでも良い	7 名	16.7%
c. なくてよい	0 名	0.0%
	42 名	100.0%

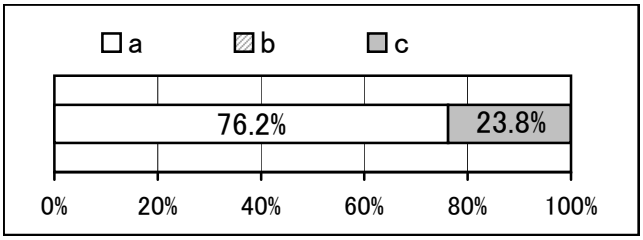


＜フェアを続けた方が良い理由＞
・PR、情報発信ができる。　・・・8名
・団体間や市民との交流が図れる。・・・6名
・市民活動の拡大につながる。　・・・3名

＜フェアの続行についてどちらでも良い理由＞
・効果に疑問を感じる。　・・・3名

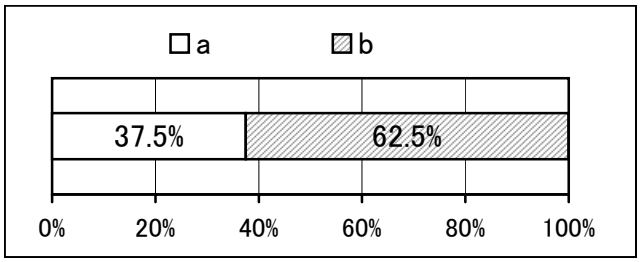
2. アビスタを中心とした開催について、どのような印象を持ちましたか。

a. 良かった	32 名	76.2%
b. 良くなかった	0 名	0.0%
c. どちらともいえない	10 名	23.8%
	42 名	100.0%



3. 今回の開催時期について、どのように考えますか。

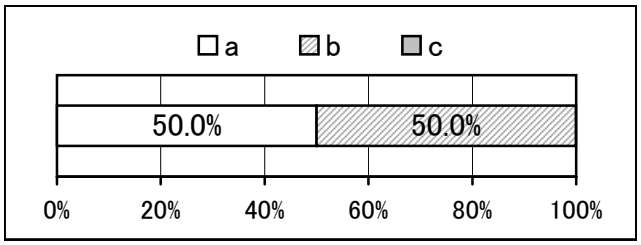
a. 良かった	15 名	37.5%
b. 別の時期がよい	25 名	62.5%
	40 名	100.0%



＜別の時期がよいと回答した方の意見＞
4月～6月・・・14名
7月～9月・・・3名
10月～12月・・・7名
1月～3月・・・1名

4．来年もフェスタに参加したいですか。

a．参加したい	21 名	50.0%
b．団体内で相談したい	21 名	50.0%
c．参加したくない	0 名	0.0%
	42 名	100.0%

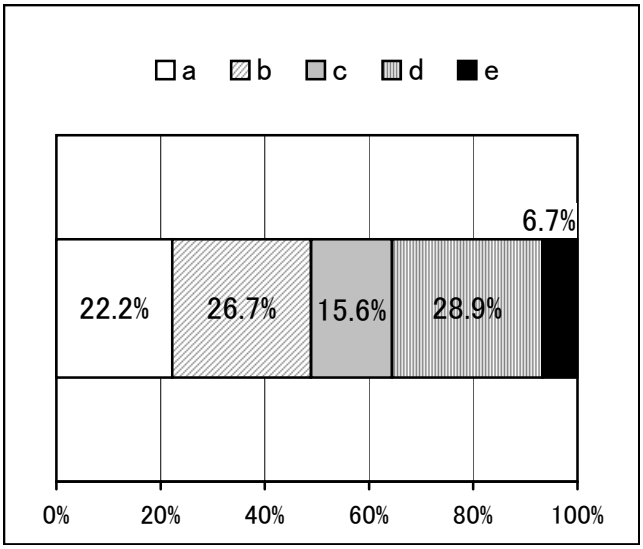


5．団体にとって参加してよかったことをお書きください（自由記入）。

・団体の活動内容、事業を広く市民に伝えられた。　・・・16名
・他の団体と交流することができた。　・・・ 4名
・活動に今後参考にしたい貴重な情報を学べた。　・・・ 2名

6．9月のキックオフフォーラムはいかがでしたか（複数回答可）。

a．他市の事例を学ぶことができた	10 名	22.2%
b．フェスタの情報共有ができた	12 名	26.7%
c．参加団体と交流する機会となった	7 名	15.6%
d．参加していない	13 名	28.9%
e．必要ない	3 名	6.7%
	45 名	100.0%



Ⅲ　その他ご意見がございましたら、自由にお書きください（一部抜粋）。

・会場の制約が多く使いづらい。
・駐車場が少ない為不便であった。
・展示場所では照明を明るくして欲しい。団体側も文字や絵を大きくするなどの工夫が必要。
・会場の使い方に工夫が必要。分科会毎で事前に話し合いをしたほうが良い。
・温暖で天候の安定した時期に開催すべきである。
・毎年、開催月が変わるため、年間の計画が立てにくい。
・チラシの完成が遅く、宣伝が不十分であった。
・我孫子市の他の催しに比べてまだまだ認知度が低い。PRの強化が必要。
・年ごとに一般の方々の参加が少なくなっている。
・各団体共に他団体の企画に無関心であるように思う。
・来場者にとっては体験の場が魅力的であるように感じた。
・子どもや母親の参加が出来るような企画が増えると良い。
・若い人に魅力のある企画を探したい。
・千葉県物産展の企画は続けて欲しい。
・オープニング企画に少々疑問があった。
・パネル展示には工夫が必要。人が集まりやすい場所と人が集まらない場所があり、改善が必要。
・スタンプラリー参加者の中には、スタンプが目的となっている人が多かった。
・初参加であるが、みんな楽しんでやることができた。とても良いイベントだった。また、参加したい。
・全体として混雑していたが、分科会としてインパクトに欠けていた感じがする。
・けやきプラザでも若い世代を支える市民活動の催しがあった。同施設内で実施できると良い。
・他団体の交流の機会を得る為フェスタ交流後、希望による打ち上げ会のようなものをしてはどうか。
・テーマを企画に反映させる取組みを各団体共にしていない。

＜今後に向けて＞

フェスタ終了後の 12 月 20 日（木)、第 5 回分科会連絡会議を開催し、今回の反省点や課題について、分科会代表・副代表と事務局で意見交換を行い、次回のフェスタの方向性について話し合いました。

１．今回の反省点と課題についての主な意見

■開催時期

・時期を固定して開催した方が、市民に周知しやすい。
・12 月の開催は日が短く、寒かったため、7 月上旬がよいのではないか。

■会場

・けやきプラザで開催できないか。
・アビスタで実施すると、我孫子地区の方しか来ないのではないか。
・アビスタは会場の制約が多い。

■その他

・チラシの配布時期が遅かったのではないか。
・平和事業と連携して企画できないか。
・体験型の企画を増やした方がいいのではないか。
・市民活動だけではなく、商店を巻き込むイベントにできないか。
・企画や分科会の説明をする機会がなく、単純にスタンプを押印するだけのスタンプラリーであれば、実施する意味がないのではないか。
・メール等で連絡が取れるため、今回の分科会・事務局の体制で問題はなかった。
・通常の活動で限界の団体が多く、フェスタに参加できない団体もある。
・今回は事務局任せにしたことが多かったため、分科会連絡会議でもできる限りのことは協力したい。
・参加団体や企画が多いため、2 日間の開催は必要である。
・企画数の増減等は考えずに、PR したいことを明確にするなど、企画の内容を精査する必要があるのではないか。
・時間ごとに企画名を表示するなど、会場内の表示を変えた方がよい。
・導線の確保など、手賀沼公園の企画（ボーイスカウト等）に配慮してほしい。
・当日の 1 週間前をフェスタ週間として設定し、ホール等で事前企画を行っ

たらどうか。
・次回のフェスタをどのようなコンセプトで開催するのか、早期に決める必要がある。
・企画ごとの予算の上限を決めた方がいいのではないか。
→次年度については、県の補助金がないため、第1回分科会連絡会議で検討する必要がある。
・見本市（フェア）という意味から祭り（フェスタ）という意味合いに変わったことはよかった。
・オープニング企画の有名人の選定について疑問があった。また、オープニング企画終了後、参加者を各企画へ促す工夫が必要だった。

２．次回（2013年度）のフェスタについて

・意見交換の結果、2案（①アビスタで7月上旬に開催、②アビスタで11月30日・12月1日に開催）を検討する。
→平成25年7月は参議院選挙が予定されているため、会場の確保が難しく、②案で開催する方向で進める。

＜フェスタ開催までの記録＞

凡例：○＝事務局会議、■＝分科会連絡会議、☆＝その他

平成 24 年	
5 月 24 日	☆市民活動フェア in あびこ 2012 説明会 ⇒前実行委員により、体制の変更、スケジュールついて方針を決定 ⇒その後、各分科会内で今年度の分科会代表・副代表を決定
7 月 13 日	○第 1 回事務局会議 ⇒実施案、分科会連絡会議、新名称、キックオフフォーラムの開催等について検討 ⇒事務局体制を決定
7 月 25 日	○第 2 回事務局会議 ⇒実施案、分科会連絡会議の機能、運営上のルール案、テーマ、キックオフフォーラム等について検討
8 月 6 日	■第 1 回分科会連絡会議 ⇒事務局作成の実施案、予算案、スケジュール案を承認 ⇒新名称、テーマ、運営上のルール、キックオフフォーラムを決定 ○第 3 回事務局会議 ⇒キックオフフォーラムの登壇者、地域活動支援センター等の参加、事務局企画について検討 8/6 第 1 回分科会連絡会
8 月 23 日	○第 4 回事務局会議 ⇒キックオフフォーラム詳細、新名称謝礼品、第 2 回分科会連絡会議、事務局企画について検討
8 月 29 日	■第 2 回分科会連絡会議 ⇒キックオフフォーラム詳細、企画シート提出等について決定 ○第 5 回事務局会議 ⇒キックオフフォーラム当日の事務局体制決定
9 月 8 日	☆キックオフフォーラム ⇒後記参照（P.40「キックオフフォーラム」）
9 月 21 日	○第 6 回事務局会議

	⇒参加団体の企画確認、ＰＲ案（チラシ、ポスター）、第３回分科会連絡会議、事務局企画等について検討
10月 2日	**■第３回分科会連絡会議** ⇒参加団体の企画、会場、予算、備品について調整 ⇒ＰＲ案（チラシ、ポスター）について決定 **○第７回事務局会議** ⇒事務局企画、ＰＲ作成スケジュールについて検討
10月 19日	**○第８回事務局会議** ⇒会場、予算、企業、ＰＲ、第４回分科会連絡会議について調整 ⇒事務局企画の決定
10月 23日	**■第４回分科会連絡会議** ⇒全企画、会場、予算、備品についての決定 ⇒前日全体説明会、当日のスケジュールについて確認 **○第９回事務局会議** ⇒当日の事務局体制決定 ⇒その他細部について調整
11月 26日	**○第10回事務局会議** ⇒前日全体説明会、当日のスケジュール確認 ⇒当日配布用パンフレット内容、前日説明会資料について決定
11月 30日	**☆前日全体説明会** ⇒全参加団体へ当日スケジュールの説明及び備品の配布 ⇒その後、全参加団体による各会場作り 11/30 前日全体説明会
12月 1・2日	**☆我孫子市民フェスタ**
12月 12日	**○第11回事務局会議** ⇒報告書作成方法、第５回分科会連絡会議等について検討 ⇒収支について確認
12月 20日	**■第５回分科会連絡会議** ⇒報告書作成について決定 ⇒フェスタ実績報告、反省と来年度の方向性について意見交換

＜キックオフフォーラム＞

１．日　時：平成 24 年 9 月 8 日（土）14:00～17:10
２．会　場：アビスタホール
３．プログラム
14:00～　開会
14:10～　パネルディスカッション
【パネリスト】
小山　淳子（まつど市民活動サポートセンター担当理事）
松清　智洋（柏市民活動センターマネージャー）
【コーディネーター】
伊勢　良一（まちネット流山理事長）
15:40～　我孫子市民フェスタ概要説明
16:00～　分科会交流会
４．参加者：86 名

キックオフフォーラムは、参加団体全体の情報共有を図り、フェスタ当日に向けたスムーズなスタートを目指すと共に、分科会ごとの話し合いを通じて、分科会内外のつながりを作ることを目的に開催しました。
当日は、近隣市（松戸市、柏市、流山市）で活躍する市民活動関係者によるパネルディスカッションも実施し、他市の事例等を知ることで、活動の参考としました。

■パネルディスカッション

各市で開催されている市民活動イベントの様子や運営の仕方についてお話しいただきました。取組事例として、古本交換のネットワークという新しい活動や、アートを切り口にした若者の活動、高齢者が中心となって商店会で月 1 回イベントを開く活動など、地域の人たちが世代を超えて参加する事例が紹介され、市民活動を“ひろげる”ヒントをいただきました。

■分科会交流会

分科会ごとに分かれ、具体的な企画や今年度の方向性について 30 分間の話し合いを行い、それぞれの話し合い結果を発表しました。
各分科会からは、従来の企画に加えて、「お祭り要素を加えた賑わいのある企画を検討したい」、「複数の分科会でコラボレーション企画をやりたい」など、より積極的な提案が出されました。

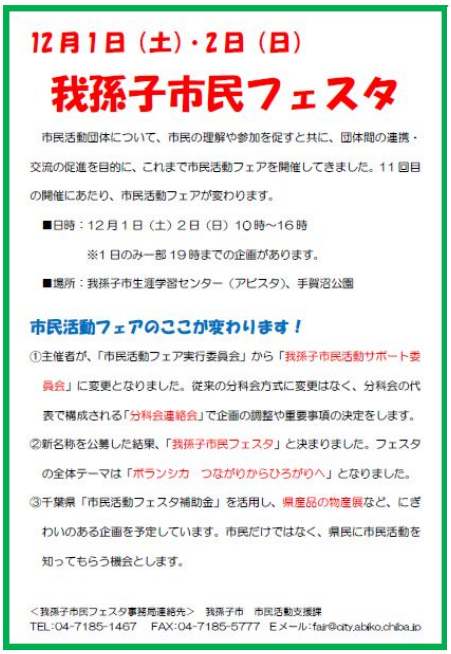
←保健･福祉分科会の話し合いの様子

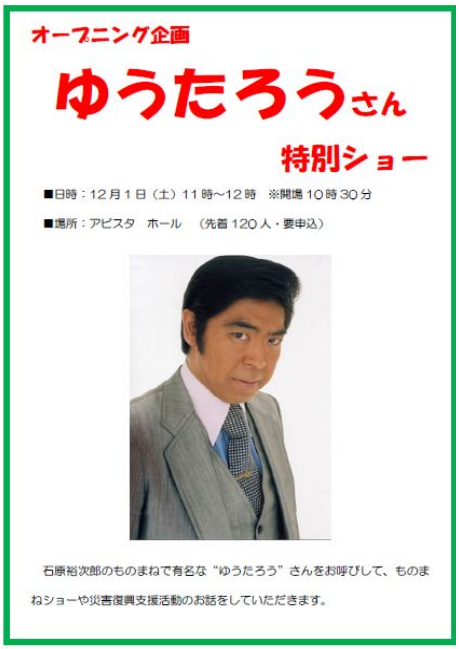
社会・教育分科会→の発表の様子

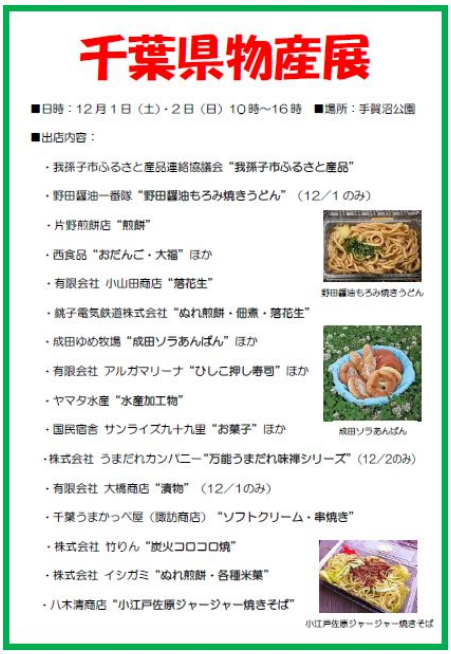
＜プレ展示＞

我孫子市民フェスタへより多くの来場者を呼び込むため、11 月 22 日から 30 日までの間、アビスタに今年のフェスタの目玉となる企画やフェスタの歴史をパネルで紹介し、事前のＰＲを行いました。

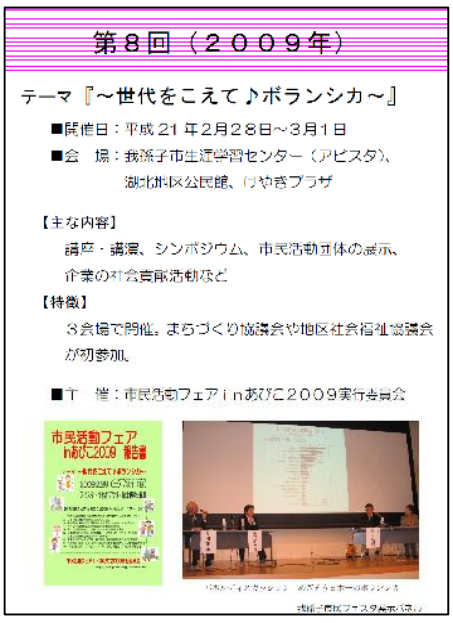
【主要企画】

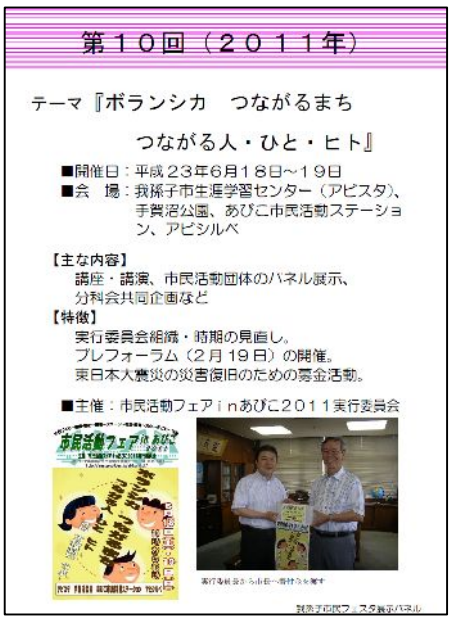






【フェスタの歴史】





※過去３年間のみ抜粋して掲載

＜分科会連絡会議・事務局・ボランティア・協賛企業等名簿＞

【分科会連絡会議】（14 名）

◆まちづくり分科会：（代）田中　清美・（副）森　大吾
◆保健・福祉分科会：（代）金田　正博・（副）桐山　宏子
◆環境分科会：（代）松本　勝英・（副）田中　恒雄
◆スポーツ分科会：（代）伊藤　祐美子
◆社会・教育分科会：（代）本田　幸子・（副）佐野　利子
◆文化分科会：（代）山本　忠敏・（副）矢野　正男・（副）美崎　大洋
◆子ども分科会：（代）永井　久美子・（副）甕　良子

【会計監事】（3 名）

四家　秀隆・鈴木　寿幸・重田　幸子

【事務局】（7 名）

宇野　眞理子（会長）・石黒　敏夫（会計）・石井　一英（書記）・島藤　紘子・遠藤　なつき・岩上　誠・鈴木　佑介

【その他事務局スタッフ】（23 名）

枝村　潤・鈴木　孝・伊藤　宏・藤木　顕斉・水野　有・河上　時彦・清水　善明・足助　哲郎・厨川　一夫・多田　正志・中山　敬一・広田　佳樹・荒巻　茂・横田　光夫・川本　小百合・木下　双美・杉本　君子・渡辺　健成・小池　博幸・嶋田　繁・佐藤　友里・長谷川　直美・諸澤　豊弘

【ボランティア】（31 名）

伊東　春男・小松　賢之・田原　稔・山崎　豊・大河原　モト子・柏木　桂喜・北川　英之・小口　幸子・小寺　容子・田胡　真理・沼野　昌見・福田　功・前田　直美・鈴木　志歩・山崎　はるか・赤羽　舞以香・塚本　優貴・竹内　詩織・清水　駿輔・武藤　輝・鈴木　響一・小坂　卓也・三上　裕己・黒沢　優衣・頓田　歌苗・長崎　愛・福濱　瑛・値賀　涼子・石山　優花・和田　明花・藤原　昌樹

【協賛・協力企業】（10 社）

青木工業有限会社・有限会社イイダ・中央学院大学・日本電気株式会社我孫子事業所・村越材木店・我孫子市商工会・菊池デザイン工房・千葉県観光物産協会・津川興業株式会社・株式会社プラスワン

■収支報告書

【収入の部】　（単位：円）

項目	内容	予算（A）	実績（B）	対予算増減額（B－A）	備考
負担金	市民活動団体	30,000	29,500	-500	1団体500円　59団体
	企業	60,000	60,000	0	4企業
	地域活動支援センター等	2,000	1,500	-500	1出店500円　3団体
	あびこ市民活動ネットワーク	500	500	0	
	社会福祉協議会	170,000	170,000	0	
	我孫子市	170,000	170,000	0	
県補助金	千葉県	500,000	500,000	0	補助率50% 上限50万円
寄付金	フェア2011実行委員会	144,844	148,399	3,555	フェア2011残金
その他	利息	17	34	17	
	まちづくり分科会	3,000	3,565	565	インクリユース 回収協力金
収入合計		1,080,361	1,083,498	3,137	

【支出の部】　（単位：円）

項目	内容	予算（A）	実績（B）	対予算増減額（B－A）	備考
企画	保健・福祉分科会	8,500	7,000	-1,500	講師謝礼、消耗品
	社会・教育分科会	65,000	66,691	1,691	講師謝礼、賃借料、 消耗品等
	文化分科会	10,000	10,000	0	講師謝礼
	子ども分科会	2,300	2,311	11	消耗品
	事務局	710,000	620,769	-89,231	講師謝礼、委託費、 消耗品等
企画計		795,800	706,771	-89,029	
事務局費用	消耗品費	20,000	61,777	41,777	コピー用紙、テープ、 その他
	食糧費	-	17,227	17,227	ボランティア昼食費、 講師お茶代等
	委託費	25,000	75,300	50,300	警備、手話通訳料、 音響オペレーター等
	保険料	25,000	28,710	3,710	傷害、賠償責任等
	ＰＲ	120,000	75,180	-44,820	ポスター、チラシ （A2：20部　A3： 200部　A4：3,000
	報告書作成	-	50,000	50,000	無線綴じ冊子300部
	報償費	5,000	5,000	0	新名称謝礼品
	キックオフフォーラム	16,965	16,965	0	謝礼金、講師お茶代
	役務費	850	4,305	3,455	通信費、その他 支払振込手数料等
	その他	-	400	400	施設使用料
事務局費用計		212,815	334,864	122,049	
支出合計		1,008,615	1,041,635	33,020	

差引残高	71,746	41,863	-29,883	

<参考資料（チラシ・当日パンフレット）>

我孫子市民フェスタ2012　チラシ

市民活動やボランティアなど、さまざまな活動を来て!見て!体験!

お楽しみイベント!目白押し!!

我孫子市民フェスタ
オープニング企画
ゆうたろうさん特別ショー
開場/10:30
開演/11:00~12:00
※先着120名

ボランシカ

おいしい体験!
いいもの発見!
千葉県物産展
&
県内ご当地グルメ登場
我孫子ふるさと商品をはじめ
県内のいいものがドーンと大集合

つながりからひろがりへ

この街がもっと好きになる
60を超える団体の100以上の企画
"我孫子を知って楽しむ"
さまざまな市民活動やボランティアの
企画にぎうご期待!

あびフェス

素敵な出会い、新しい発見!

我孫子市民フェスタ
クロージング企画
講演・パネルディスカッション
「NPOらしさとはなにか」
開場/14:00　講演/14:30
パネルディスカッション/15:00
登壇：安藤雄太さんほか
（元東京ボランティア・市民活動センター副所長）
企画：常磐線沿線NPO担当者会議
（我孫子市・柏市・松戸市・流山市・鎌ヶ谷市）

チーバくん! レイくん! マルくん! 登場!
公式キャラクターと一緒に写真を撮ろう!
特製ピクチャースポットで
一緒に記念撮影ができます。
会場内のどこで会えるかは、
探して!見つけてのお楽しみ!

我孫子市民フェスタ2012

12月1日土・2日日　時間 10:00~16:00
※1日のみ一部17:00までの企画があります。

場所　我孫子市生涯学習センター（アビスタ）、手賀沼公園

ゆうたろうさん特別ショー

千葉県の物産／ご当地グルメ登場

地域ゆかりのキャラクターたちと写真撮影

我孫子市ふるさと商品

昨年のイベント様子

主催　我孫子市 市民活動サポート委員会
※我孫子市民フェスタ2012は、平成24年度千葉県「市民活動フェスタ」補助金事業です。

プログラム内容、時間等は若干変更になる可能性があります。詳しくはホームページをご覧ください。　http://www.geocities.jp/abikosmkdf/

ポスターデザイン
菊池デザイン工房

✻ 主なプログラム

オープニング企画　ゆうたろうさん 特別ショー　先着120名

1日（土）11：00 ～ 12：00 / ホール（10:30 開場）

石原裕次郎のモノマネで有名な“ゆうたろう”さんをお呼びしてものまねショーや復興支援活動をお話しいただきます！

企業と連携した絶滅危惧種保護活動

1日（土）14：30 ～ 17：00 / ホール

企業と連携した4年間の絶滅危惧種“オオモノサシトンボ”の保護活動についての講演です。

映画「セヴァンの地球のなおし方」

1日（土）13：00 ～ 15：00 / ミニホール
17：00 ～ 19：00 / ホール

傷ついた地球と向き合い続ける人々を追ったドキュメンタリー

見つけて！9個のスタンプ！（スタンプラリー）

両日 10：00 ～ 14：00 / エントランス

9個のスタンプを探そう！走ったり騒ぐとスタンプが逃げる!?
景品は、各日先着100名！お楽しみに！

血管年齢、骨年齢測定

1日（土）11：30 ～ 14：00 / 第1学習室

あなたの血管年齢、骨年齢は大丈夫？
調べた後は、身体の中から元気になるための対策を！

「総合型地域スポーツクラブ」って何!?

1日（土）13：00 ～ 14：30 / 手賀沼公園

体を動かして笑顔になる「総合型地域スポーツクラブ」って何？！体験コーナーで活動種目を紹介！

新市民会館をまちづくりの視点で考える

2日（日）14：00 ～ 16：00 / ミニホール

まちづくりの観点で新文化ホールを検討するシンポジウム

CAP（子どもへの暴力防止）プログラム

1日（土）10：00 ～ 15：30 / 第4・5学習室

子どもには自分を守る方法を、大人にはどのように子どもを支え、辛い体験を聴くのかをワークショップでお伝えします。

文化共同ミニセミナー / 2階フリースペース

①紙芝居「三匹のカッパ」…両日 12：00 ～ 12：30
②村川堅固・堅太郎物語…両日 13：00 ～ 13：30
③新四国相馬霊場88ヶ所を訪ねる…両日 14：00 ～ 14：30
④明治初期の小学校にみる師弟愛…両日 15：00 ～ 15：30

クロージング企画　常磐線沿線共同企画

2日（日）14：30 ～ 16：00 / ホール（14：00 開場）

テーマを「NPOらしさとはなにか」とした基調講演とパネルディスカッション。近隣5市の共同企画！

✻ 千葉県物産展　1日（土）・2日（日）10：00 ～ 16：00 / 手賀沼公園

- 我孫子市ふるさと産品連絡協議会 **“我孫子市ふるさと産品”**
- 野田醤油一番隊 **“野田醤油もろみ焼きうどん”**（1日のみ）
- 片野煎餅店 **“煎餅”**
- 成田ゆめ牧場 **“成田ソラあんぱん”** ほか
- 西食品 **“おだんご・大福”** ほか
- 有限会社 小山田商店 **“落花生”**
- 八木清商店 **“小江戸佐原ジャージャー焼きそば”**
- 銚子電気鉄道株式会社 **“ぬれ煎餅・佃煮・落花生”**
- 株式会社 イシガミ **“ぬれ煎餅・各種米菓”**
- ヤマタ水産 **“水産加工物”**
- 国民宿舎 サンライズ九十九里 **“お菓子”** ほか
- 株式会社 うまだれカンパニー **“万能うまだれ味噌シリーズ”**（2日のみ）
- 有限会社 大橋商店 **“漬物”**（1日のみ）
- 株式会社 竹りん **“炭火コロコロ焼”**
- 千葉うまかっぺ屋（飯詰商店）**“串焼き・ソフトクリーム”**
- ジャパンフーズ株式会社 **“房総サイダー”**（1日のみ）
- 有限会社 アルガマリーナ **“ひしこ押し寿司”**

✻ お問合せ

我孫子市民フェスタ事務局
我孫子市市民活動支援課

TEL：04-7185-1467
FAX：04-7185-5777
メール：fair@city.abiko.chiba.jp

あびフェスに
“使用済みインクカートリッジ” を
ご持参ください

集まったカートリッジはリユース・リサイクルされます！

✻ アクセス

徒歩の場合
JR 常磐線「我孫子」駅南口から徒歩 10 分

バスの場合
JR 常磐線「我孫子」駅南口から
阪東バス市役所経由で「手賀沼公園」

お車の場合
アビスタ駐車場をご利用ください。

※駐車場台数に限りがあります。
大変な混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関をご利用の上お越しください。

我孫子市民フェスタ2012

ボランシカ　つながりからひろがりへ

あびフェス

12/1(SAT)・2(SUN)
10:00～16:00
※1日のみ一部19：00までの企画があります。

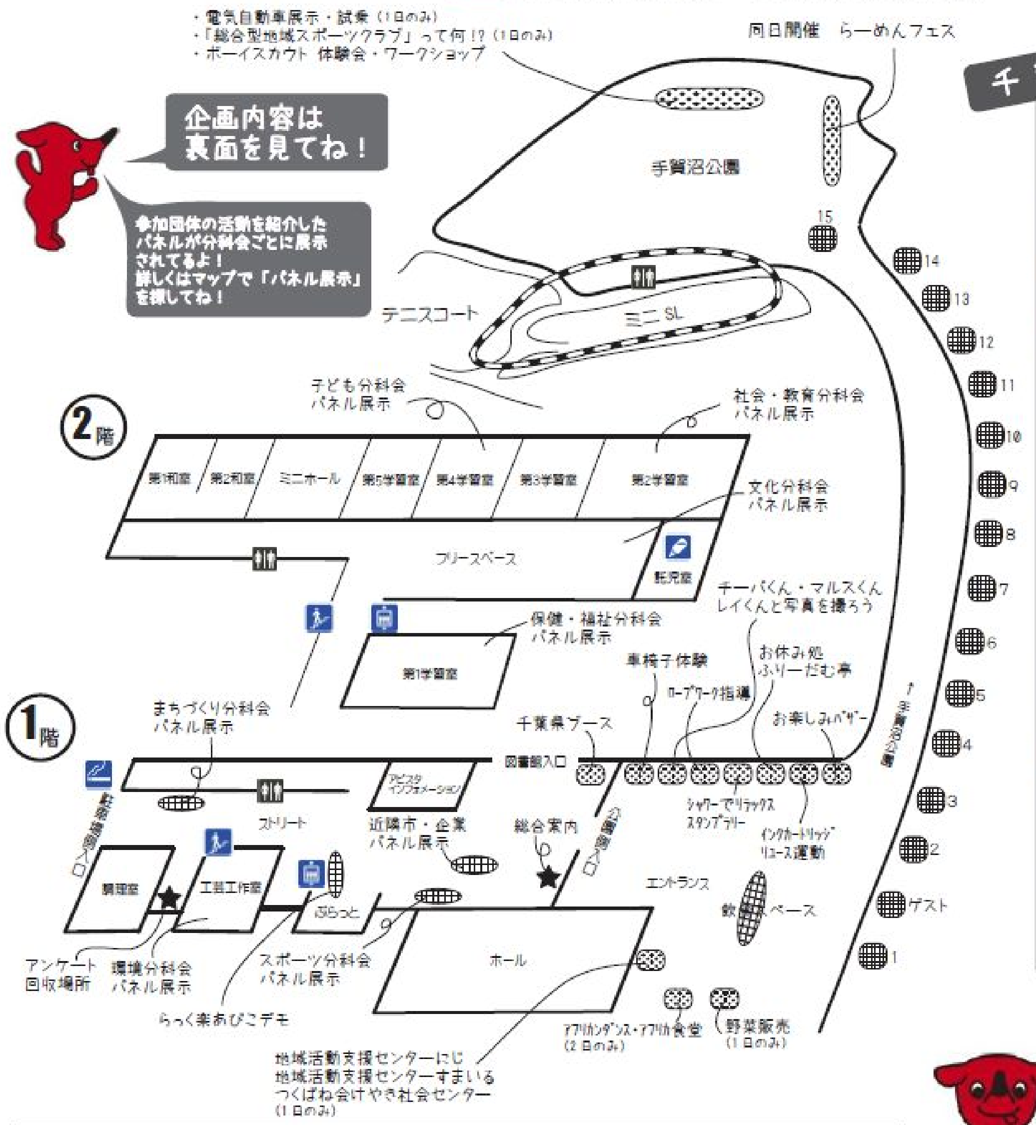
主催：我孫子市市民活動サポート委員会
http://www.geocities.jp/abikosmkdf/

会場MAP

屋外の催しは雨天の場合、中止となることがございますのでご了承ください。
施設内は全館禁煙です。(喫煙スペースは駐車場側入口を出て右側にあります)
近隣住宅街および近隣店舗への駐車は絶対にしないでください。

企画内容は裏面を見てね！

参加団体の活動を紹介したパネルが分科会ごとに展示されてるよ！詳しくはマップで「パネル展示」を探してね！



千葉県物産展

【1日（土）】

1　我孫子市ふるさと産品連絡協議会 **"我孫子市ふるさと産品"**
2　株式会社 竹りん **"炭火コロコロ焼"**
3　ヤマタ水産 **"水産加工物"**
4　野田醤油一番隊 **"野田醤油もろみ焼きうどん"**
5　有限会社 大橋商店 **"漬物"**
6　八木清商店 **"小江戸佐原ジャージャー焼きそば"**
7　有限会社 アルガマリーナ **"ひしこ押し寿司"** ほか
8　成田ゆめ牧場 **"成田ソラあんぱん"** ほか
9　国民宿舎 サンライズ九十九里 **"お菓子"** ほか
10　銚子電気鉄道株式会社 **"ぬれ煎餅・佃煮・落花生"**
11　西食品 **"おだんご・大福"** ほか
12　片野煎餅店 **"煎餅"**
13　株式会社 イシガミ **"ぬれ煎餅・各種米菓"**
14　有限会社 小山田商店 **"落花生"**
15　千葉うまかっぺ屋（諏訪商店） **"ソフトクリーム・串焼き"**
ゲスト　ゆうたろうさんの **"BOSS Curry"**

【2日（日）】

1　我孫子市ふるさと産品連絡協議会 **"我孫子市ふるさと産品"**
2　株式会社 竹りん **"炭火コロコロ焼"**
3　ヤマタ水産 **"水産加工物"**
4・5　株式会社 うまだれカンパニー **"万能うまだれ味噌シリーズ"**
6　八木清商店 **"小江戸佐原ジャージャー焼きそば"**
7　有限会社 アルガマリーナ **"ひしこ押し寿司"** ほか
8　成田ゆめ牧場 **"成田ソラあんぱん"** ほか
9　国民宿舎 サンライズ九十九里 **"お菓子"** ほか
10　銚子電気鉄道株式会社 **"ぬれ煎餅・佃煮・落花生"**
11　西食品 **"おだんご・大福"** ほか
12　片野煎餅店 **"煎餅"**
13　株式会社 イシガミ **"ぬれ煎餅・各種米菓"**
14　有限会社 小山田商店 **"落花生"**
15　千葉うまかっぺ屋（諏訪商店） **"ソフトクリーム・串焼き"**

我孫子市民フェスタは、NPOや市民活動を知っていただいたり、団体間の連携・交流の促進を図ることを目的としたイベントです。

我孫子市民フェスタ 2012 には、**68団体**の市民活動団体等が参加しています！

千葉県PRマスコットキャラクター　チーバくん

我孫子市民フェスタにご協賛・ご協力いただきありがとうございました

- 青木工業　有限会社
- 我孫子市商工会
- 株式会社プラスワン
- 菊池デザイン工房
- 千葉県観光物産協会
- 中央学院大学
- 津川興業株式会社
- 日本電気株式会社　我孫子事業所
- 村越材木店
- 有限会社　イイダ

（五十音順）

1日（土）

10:00

自護術のデモ
10：00 ～ 11：30 ／ 第１学習室

新聞紙で手軽にできる"ちぎり絵"体験会
10：30 ～ 12：30　13：30 ～ 15：30 ／ 第３学習室

CAP（子どもへの暴力防止）プログラム
10：00 ～ 15：00 ／ 第４・５学習室

手賀沼周辺の身近な鳥スライドショー
10：00 ～ 16：00 ／ 工作工芸室

「家庭エコ診断」のデモ診断
10：00 ～ 16：00 ／ 工作工芸室

緑のカーテンで節電しよう（PC ゲーム）
10：00 ～ 16：00 ／ 工作工芸室

千葉県ブース
10：00 ～ 16：00 ／ １階ストリート

らっく楽あびこデモ
10：00 ～ 16：00 ／ １階ストリート

インクカートリッジ リユース運動
10：00 ～ 16：00 ／ エントランス

お休み処　ふりーだむ亭
10：00 ～ 15：00 ／ エントランス

市内新規就農者による新鮮野菜の販売
10：00 ～ 15：30 ／ エントランス

お楽しみバザー
10：00 ～ 15：30 ／ エントランス

車椅子体験
10：00 ～ 16：00 ／ エントランス

ロープワーク指導（ボーイスカウト）
10：00 ～ 15：30 ／ エントランス

見つけて！９個のスタンプ！（スタンプラリー）
10：00 ～ 14：00 ／ エントランス

福祉作業所出店
10：00 ～ 16：00 ／ エントランス

電気自動車展示・試乗
10：00 ～ 16：00 ／ 手賀沼公園

体験会・ワークショップ（ボーイスカウト）
10：00 ～ 16：00 ／ 手賀沼公園

映画「蕪子」
10：30 ～ 12：00 ／ ミニホール

11:00

オープニング企画　ゆうたろうさん 特別ショー　先着120名
11：00 ～ 12：00 ／ ホール（10:30 開場）
石原裕次郎のモノマネで有名な"ゆうたろう"さんをお呼びしてものまねショーや復興支援活動をお話しいただきます！

香りのシャワーでリラックス！
11：00 ～ 15：00 ／ エントランス

白樺派のカレーフェスタ
11：30 ～ 13：30 ／ ぷらっと

血管年齢・骨年齢測定
11：30 ～ 14：00 ／ 第１学習室

12:00

文化共同ミニセミナー
／２階フリースペース
①紙芝居「三匹のカッパ」…両日 12：00 ～ 12：30
②村川堅固・堅太郎物語…両日 13：00 ～ 13：30
③新四国相馬霊場88ヶ所を訪ねる…両日 14：00 ～ 14：30
④明治初期の小学校にみる師弟愛…両日 15：00 ～ 15：30

13:00

朗読「金子みすずの生涯」
13：00 ～ 14：00 ／ ホール

映画「セヴァンの地球のなおし方」
13：00 ～ 15：00 ／ ミニホール

「総合型地域スポーツクラブ」って何！?
13：00 ～ 14：30 ／ 手賀沼公園

歴史散策・別荘地我孫子を巡るミニツアー
13：30 ～ 14：30 ／ エントランスに集合

14:00

共助・災害が起きたとき
14：00 ～ 16：00 ／ 第１学習室

紙芝居「平和を考えるひとときを」
14：00 ～ 14：30 ／ 第２学習室

企業と連携した絶滅危惧種保護活動
14：30 ～ 17：00 ／ ホール

15:00

映画「東葛に関するもの（タイトル未定）」
15：30 ～ 17：30 ／ ミニホール

しゃべり場（セヴァンの地球のなおし方）
15：30 ～ 17：00 ／ 第４学習室

17:00

映画「セヴァンの地球のなおし方」
17：00 ～ 19：00 ／ ホール

2日（日）

10:00

フラダンスを楽しもう
10：00 ～ 10：30 ／ ホール

あらためて原爆について考える
10：00 ～ 12：00 ／ ミニホール

点字体験
10：00 ～ 15：00 ／ 第１学習室

もっとパソコンを上手に楽しもう
10：00 ～ 15：00 ／ 第５学習室

手賀沼周辺の身近な鳥スライドショー
10：00 ～ 16：00 ／ 工作工芸室

「家庭エコ診断」のデモ診断
10：00 ～ 16：00 ／ 工作工芸室

緑のカーテンで節電しよう（PC ゲーム）
10：00 ～ 16：00 ／ 工作工芸室

千葉県ブース
10：00 ～ 16：00 ／ １階ストリート

らっく楽あびこデモ
10：00 ～ 16：00 ／ １階ストリート

インクカートリッジ リユース運動
10：00 ～ 16：00 ／ エントランス

お休み処　ふりーだむ亭
10：00 ～ 15：00 ／ エントランス

お楽しみバザー
10：00 ～ 15：30 ／ エントランス

車椅子体験
10：00 ～ 16：00 ／ エントランス

ロープワーク指導（ボーイスカウト）
10：00 ～ 15：30 ／ エントランス

見つけて！９個のスタンプ！（スタンプラリー）
10：00 ～ 14：00 ／ エントランス

アフリカ食堂
10：00 ～ 16：00 ／ エントランス

体験会・ワークショップ（ボーイスカウト）
10：00 ～ 16：00 ／ 手賀沼公園

11:00

映画「レイチェル・カーソンの感性の森」
11：00 ～ 12：00 ／ ホール

香りシャワーでリラックス！
11：00 ～ 15：00 ／ エントランス

ジェンダー歌留多ゲーム
11：30 ～ 12：00 ／ 第２学習室

白樺派のカレーフェスタ
11：30 ～ 13：30 ／ ぷらっと

12:00

文化共同ミニセミナー
／２階フリースペース
①紙芝居「三匹のカッパ」…両日 12：00 ～ 12：30
②村川堅固・堅太郎物語…両日 13：00 ～ 13：30
③新四国相馬霊場88ヶ所を訪ねる…両日 14：00 ～ 14：30
④明治初期の小学校にみる師弟愛…両日 15：00 ～ 15：30

映画「白磁の人」
12：30 ～ 14：00 ／ ミニホール

紙芝居「平和を考えるひとときを」
12：30 ～ 13：00 ／ 第２学習室

アフリカンダンス（西アフリカの太鼓とダンス）
12：30 ～ 15：00 ／ エントランス

13:00

領土問題を考える
13：00 ～ 15：00 ／ 第３学習室

歴史散策・別荘地我孫子を巡るミニツアー
13：30 ～ 14：30 ／ エントランスに集合

14:00

クロージング企画　「NPO らしさとはなにか」
開場 14：00 ～　講演 14：30 ～
パネルディスカッション　15：00 ～ ／ ホール
登壇：安藤雄太さんほか
（元東京ボランティア・市民活動センター副所長）

「新市民会館をまちづくりの視点で考える」
14：00 ～ 16：00 ／ ミニホール

チーバくん・レイくん・マルスくんと写真を撮ろう！
キャラクターと一緒に記念撮影ができるよ。
会場内のどこで会えるかは、探して！見つけて！の
お楽しみ！　両日開催／エントランス

千 葉 県 物 産 展
10：00 ～ 16：00 ／ 手賀沼公園
我孫子ふるさと産品をはじめとする
県内のいいものドーン！と大集合！
詳しくは裏面を見てね♪

「我孫子市民フェスタ」は、
一部「赤い羽根共同募金」が使われています。

発　行：我孫子市市民活動サポート委員会
発行日：２０１３年１月
制　作：我孫子市民フェスタ 2012 事務局
（連絡先）我孫子市 市民生活部 市民活動支援課
TEL 04-7185-1467、FAX 04-7185-5777
（Web サイト）http://www.geocities.jp/abikosmkdf/
※我孫子市民フェスタ 2012 は、平成 24 年度千葉県「市民活動フェスタ」
補助金事業です。